

安平の未来を考える地区別計画 全体共有会開催結果

■開催概要

* 目的～ この全体共有会は、地域住民を主人公とした持続可能な地域づくりの将来目標を描く地区別計画(協働実行プラン)の策定やそのプランの運営を行う地域運営組織の設立に向けた取組みの1つに位置付けられています。

そこで、今回の全体共有会では、今年の12月6～7日に開催したワークショップに参加した方々のご意見をデータとして整理・分析したものを地域住民のなかで共有(振り返り)をします。

この共有(振り返り)をした後、前回のワークショップで出し合った意見データをもとにして、事務局がたたき台として作成した「安平地区協働コミュニティ圏活性化プラン素案」の内容を確認していただきながら、追加したい取組内容やアイデア等の意見を出し合い、地域の将来像等について対話し、共有するもの。

* 参加状況

日付	時間	場所	参加者
令和5年1月24日(火)	18:00～19:40	安平公民館	22人

※参加者名簿は、別紙のとおり

■データ分析の解釈とポイント

[ポイント①]

* グループワークは「ワールドカフェの手法」で開催したため集計した件数は人数からの件数ではなく、グループワーク中にて各テーブル、各タームで「話題に上がった課題の件数」を、1回目と2回目のワークショップ両日から抽出してカテゴリズをおこない集計したもの。

(※同じ人がテーブルを移動して、同じ話題で話をしていることが想定されるので、話題に上がってグループ内で話された課題の全件数を抽出することで、「話題性が高い課題」を項目として集計した。)

[ポイント②]

* 定量的に件数が多い課題は「話題性が高い」ので地域における共通性や重要度が高いと判断できる反面、ワークショップ参加者個人の発言力や発信力にも影響を受けるので「件数が少ない課題にも本質的な課題が潜んでいる」ことも解釈するポイントとなる。

(※課題は「声なき声」の中に解決のヒントが隠されていることも多いので少数意見や表出化していない課題にも注目をしていくことが重要)